

これは加山雄三の『男はつらいよ』！
テーマ曲は勿論、あのヒット曲！

クラシック・シネマ

『お嫁においで』

加山雄三の大ヒット曲をモチーフにした歌謡映画。『若大将』シリーズの亜流と見せて、実は庶民の女性が豊かさや貧しさの中で悩み自分なりの幸せを見つけるという女性映画。本多猪四郎監督の語り口は湿っぽくなく、健康的な東宝タッチで爽やかな作品に仕上がっています。

ホノボノとしたラブストーリーと
シュールなドタバタが一度に楽しめる逸品

クラシック・シネマ

『ザ・スパイダースのゴーゴー向う見ず作戦』

メインは勝気な松原智恵子とヘタレな山内賢のロマンス。この二人の恋に迫る危機として描かれるのがザ・スパイダースの謎の行動。この行動がとってもシュールで愉快。妙な食べ合わせなのですが、これが美味。思わぬ拾い物です。脚本は倉本聰が担当！

ザ・タイガース映画第1作！
大ヒット曲『シーサイド・バウンド』が一生分聞けます！

クラシック・シネマ

『ザ・タイガース 世界はボクらを待っている』

ザ・タイガースの主演映画第1作。ゴジラ映画の宇宙船を流用した物語はあってなしの如く、ただひたすらジュリーこと沢田研二のアイドルな歌唱を堪能する一本。武道館で「シーサイド・バウンド」が熱唱されるクライマックスは唖然呆然。まさに観客参加型イベント映画です！

東京→香港→バリ！
海の向こうで大暴れするザ・スパイダース

クラシック・シネマ

『ザ・スパイダースのバリ島珍道中』

「プルトニウムの密輸に巻き込まれたザ・スパイダースの大冒険」という物語はビートルズ映画『HELP!』を意識しているのが明らか。ザ・スパイダースのミュージッククリップ映画としてお楽しみください。純度100%のアイドル演技の堺正章と、この頃すでに芸風が確立している井上順は新鮮。

吉永小百合と浜田光夫の
「ロミオとジュリエット」姿がかわいい青春明朗篇

クラシック・シネマ

『美しい暦』

石坂洋次郎原作による清く正しい青春グラフィティ。女子高校と男子高校の合同演劇を軸に生徒の恋と教師の愛が明朗快活に展開。元気澆刺な小百合嬢がとにかく魅力的。酒を飲んで浜田光夫に絡んだり、舞台上ジュリエットになったりとキュートな見せ場が連続。